

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和03年01月07日

計画の名称	公共施設の整備による良好な住環境の向上												
計画の期間	令和03年度 ～ 令和06年度（4年間）											重点配分対象の該当	
交付対象	岡崎市												
計画の目標	都市計画マスタープラン2010において、「便利で快適な住環境づくり」「市民の暮らしを守る生活環境づくり」「主体性・創意工夫を活かした市民協働の促進」等が都市づくりの主要課題として整理されている。本計画は、基盤整備が遅れている地区及び低未利用地について、土地区画整理事業等により都市基盤の整備を進め、都市の防災機能向上や、公園、生活道路といった充分なオープンスペースの確保を図るとともに、利便性の高い駅周辺部定住人口を確保すると同時に、地域に不足している高度な救急医療病院や大規模な商業施設を配置し、それら施設と既存住宅地を結ぶ道路ネットワークを構築することによりコンパクトなまちづくりを推進し、良好な住環境を向上させることを目標とする。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	583	A	470	B	0	C	113	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	19.38	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2末)		(R6末)
1	区画整理施行区域内の幅員4m以上の道路に接道しない消防活動困難区域の解消率を79%から100%に増加			
	区画整理施行区域内の消防活動困難区域解消率	79%	%	100%
	施行区域内の消防活動困難区域解消率＝Σ（施行区域内の消防活動困難区域解消面積）／Σ（施行区域面積）（%）			
2	区画整理施行区域内の鉄道周辺部の新規住宅着工件数を51件から88件に増加			
	区画整理施行区域内の鉄道駅周辺部の新規住宅着工件数	51件	件	88件
	区画整理施行区域内において、鉄道駅から概ね1,000m圏内の新規住宅着工件数を計測する			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	岡崎市	間接	区画整理組合	—	—	岡崎駅南土地区画整理事業（1-A-1）	都市再生区画整理事業 41.2ha	岡崎市	■	■	■	■		470	1.18	—	
												小計						470		
												合計						470		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	C13-001	市街地	一般	岡崎市	直接	岡崎市	—	—	防犯灯整備事業（1-C-1）	環境配慮（L E D）防犯灯74 基	岡崎市		■	■	■		3	—	
		土地区画整理事業の整備にあわせて防犯灯の整備を進めることにより、住環境の向上が図れ、安全・安心して暮らすことのできる住環境の形成に寄与する。																	
	C13-002	市街地	一般	岡崎市	直接	岡崎市	—	—	都市公園整備事業（1-C- 2）	街区公園 1 箇所 A=0.5ha	岡崎市		■	■	■		110	—	
		土地区画整理事業の整備にあわせて都市公園の整備を進めることにより、災害時の避難場所の確保及び地域コミュニティの形成など、安全・安心して暮らすことのできる住環境の形成に寄与する。																	
											小計						113		
											合計						113		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	22	46	18	20	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	22	46	18	20	
前年度からの繰越額 (d)	13	0	1	0	
支払済額 (e)	35	45	19	20	
翌年度繰越額 (f)	0	1	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	1	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	2.17	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					